

2010 年度

受託事業

串本町の「古座街道」マップの作成

串本町商工会の委託事業。古座地区の活性化と新しい観光モデルコースの作成を目的に和歌山大学生の協力で古座街道を中心にフィールドワークを実施し、「和歌山大学生が作った『熊野の港町・古座の道歩き』」を作成した。マップの特色は学生が地元の人と一緒に歩き「地元学」の手法でまとめているのが特色で、町観光協会や案内所等では観光客向け情報として利用している。

「聖地熊野を核とした癒しと蘇りの観光圏事業」食文化創造事業にともなう田辺市並びに奈良県十津川村における「食文化調査」事業

田辺市観光振興課の委託事業。田辺市の広域観光戦略に資するため、田辺市（旧田辺市・大塔村・中辺路町・龍神村・本宮町）と奈良県吉野郡十津川村（北部・南部地域）における食資源とその文化について調査を行ない、報告書『田辺市並びに奈良県十津川村における食文化とその可能性』-「聖地熊野を核とした癒しと蘇りの観光圏事業」-にまとめた。対象地区は 30 ヶ所、ヒアリング対象は女性を中心に飲食関係者をふくむ 73 人にのぼる。報告書では、同地域の食文化の特色を整理し、観光に活かすプランや可能性を提案した。

協力事業

和歌山大学サテライト授業への協力

和歌山大学南紀熊野サテライトと岸和田サテライトが協同で 2010 年 11 月に那智勝浦町で開講した大学院生対象授業「地元学特別講義」に、センターのネットワークを活かして協力。

「熊野地域文化検定」実施にたいする協力

田辺商工会議所が実施してる「熊野地域文化検定」2・3 級試験の「講習会」の講師として協力。